

## 猪平 進教授 略歴・著作目録

### 略 歴

- 1946年3月16日 長崎市新中川町に生まれる。
- 1964年3月 長崎県立長崎東高等学校卒業
- 1968年3月 静岡大学工学部電子工学科卒業
- 1970年3月 静岡大学大学院工学研究科電子工学専攻修士課程修了（工学修士）
- 1970年4月 株式会社日立製作所中央研究所 入社
- 1989年12月 工学博士の学位授与（静岡大学 工博乙 第24号）
- 1990年11月 静岡大学大学院工学研究科兼任講師（～1991年3月）
- 1991年3月 株式会社日立製作所中央研究所 退職
- 1991年4月 岐阜経済大学経済学部助教授（情報論，情報処理，データベース論）
- 1994年4月 岐阜経済大学経営学部助教授（シミュレーション論，情報論，情報処理II）
- 1996年4月 岐阜経済大学経営学部教授
- 1996年4月 専修大学経営学部兼任講師（情報管理概論，電子計算機各論，電子計算機総論 ～2001年3月）
- 1996年10月 芝浦工業大学工学部兼任講師（科学技術論，電気・電子技術史 ～2004年3月）
- 2001年4月 岐阜経済大学大学院経営学研究科（経営学専攻修士課程）教授（モデル分析特論，シミュレーション研究）
- 2011年3月 岐阜経済大学経営学部定年退職
- 2011年4月 岐阜経済大学経営学部再任教授
- 2013年3月 岐阜経済大学再任教授退職

#### 《担当科目》

シミュレーション論，情報管理基礎・応用，情報リテラシーA・B，モデル分析特論（大学院），シミュレーション研究（大学院）等

#### 《所属学会》

電子情報通信学会，米国電気電子技術者協会（IEEE），情報処理学会，エネルギー・資源学会，現代技術史研究会等

## 著作目録

### 《著 書》

- 『転換期の技術者たち』（共著） 勁草書房 1989年5月
- 『インターネット時代の情報管理概論——情報・システム・意思決定』（共著）  
共立出版 1999年2月
- 『企業経営学の基礎』（共著） 税務経理協会 2002年3月
- 『ユビキタス時代の情報管理概論——情報・分析・意思決定・システム・問題解決』（共著）  
共立出版 2003年4月
- 『徹底検証 21世紀の全技術』（共著） 藤原書店 2010年10月

### 《翻 訳 書》

- 『超 LSI のためのアナログ集積回路設計技術（上・下）』 P.R. Gray & R.G. Meyer: *Analysis and Design of Analog Integrated Circuits* (Second Edition) (共訳) 培風館 1990年12月

### 《論 文 等》

- 「固体撮像パネルの集積化に関する研究」 静岡大学大学院工学研究科（修士論文） 1970年3月
- 「スキャニスターの動特性」（共著） 『電子通信学会論文誌（C）』 Vol.56-C, No.7 1973年7月
- 「一次元集積化スキャニスター」（共著）  
『静岡大学電子工学研究所報告』 Vol.8, No.1 1973年9月
- 「研究所の合理化——日立中研の場合」 『技術史研究』 No.54 1974年5月
- 「新幹線の安全性」（共著） 『技術史研究』 No.54 1974年5月
- 「夢の新幹線の奇跡と破綻」（共著） 『技術と人間』 1975年1月号
- 「BART と現代技術の陥穽——都市高速鉄道システムの矛盾と問い」（共著）  
『技術史研究』 No.56 1976年1月
- 「地下鉄の自動化」 『技術史研究』 No.57 1977年3月
- 「安全に関する報告書 第5集——ATC 特集」（共著） 『こくろう調査別冊』 1978年4月
- 「低成長化の技術者」 『技術史研究』 No.59 1978年11月
- 「日立——日常化する配転」 『技術史研究』 No.60 1979年5月
- 「擬似飽和現象を含むバイポーラトランジスタのCADモデル」（共著）  
『電子通信学会半導体トランジスタ研究会資料』 SSD79-41 1979年9月
- 「コンピュータの安全性」 『技術史研究』 No.63 1982年4月
- 「IBM 事件を生む構造」（共著） 『技術と人間』 1982年8月号
- 「技術立国その知られざる内幕」（共著） 『エコノミスト』 1982年9月14日号

- 「製造バラツキを考慮した集積回路解析のための統計的モデル」  
『電子通信学会半導体トランジスタ研究会資料』 1982年12月  
「Statistical Circuit Simulator “STATIS” for Bipolar VLSI Yield Enhancement」  
『IEEE International Conference on Computer-Aided Design (ICCAD83)』 (Santa Clara)  
Sept. 1983
- 「製造バラツキを考慮したLSI回路解析のための統計的モデル」  
『電子通信学会論文誌 (C)』 Vol. J66-C, No. 12 1983年12月  
「レイアウト・パターン形状効果を取り入れたPLデバイスの回路シミュレーションモデル」(共著)  
『電子通信学会論文誌 (C)』 Vol. J66-C, No. 12 1983年12月  
「高電流密度領域におけるバイポーラ・トランジスタの温度依存性を含む直流モデル」(共著)  
『電子通信学会半導体トランジスタ研究会資料』 SSD84-65 1984年10月  
「擬似飽和現象を含むバイポーラトランジスタのCADモデル」(共著)  
『電子通信学会論文誌 (C)』 Vol. J67-C, No. 11 1984年11月  
「A Statistical Model Including Parameter Matching for Analog Integrated Circuits Simulation」  
『IEEE Trans. on Computer-Aided Design』 Vol. CAD-4, No. 4 Oct. 1985
- 「バイポーラアナログデジタル混在回路のデバイスモデリング」  
『工業調査会/CEG, ADEE ジャパンセミナー：アナログ回路のCAD』 A4-2 1987年1月  
「基板電流を含むバイポーラトランジスタ複合モデル」  
『電子情報通信学会シリコン材料・デバイス/VLSI設計合同研究会資料』 SDM87-95  
1987年9月
- 「アナログICにおける抵抗の高周波モデル」  
『電子情報通信学会論文誌 (C)』 Vol. J71-C, No. 6 1988年6月  
「Macro Models and Algorithms for High Speed Simulation of Bipolar Mixed Analog-Digital  
Circuits」(共著) 『1988 VLSI Process/Device Modeling Workshop』 Aug. 1988  
「基板電流を含む複合バイポーラトランジスタモデル」  
『電子情報通信学会論文誌 (C)』 Vol. J71-C, No. 12 1988年12月  
「バイポーラメモリLSIのメモリセルコレクタ電圧の統計的解析手法」(共著)  
『電子情報通信学会論文誌 (C-II)』 Vol. J72-C-II, No. 5 1989年5月  
「回路シミュレーション用IIIマクロモデルについての一考察」(共著)  
『電子情報通信学会シリコン材料・デバイス/VLSI設計技術合同研究会資料』 SDM89-107  
1989年9月
- 「(招待論文) 回路解析用デバイスモデリング技術と3つの課題」  
『電子情報通信学会シリコン材料・デバイス/VLSI設計技術合同研究会資料』 SDM89-94  
1989年9月  
「検波回路の定常解析法に対する一考察」(共著)

- 『電気学会電子回路研究会資料』ECT-89-20 1989年12月  
「(学位論文) 回路シミュレーションのためのバイポーラ IC のモデリングに関する研究」(静岡  
大学博士論文) 1989年12月  
「600 MHz 広帯域増幅器 IC の高周波シミュレーション」  
『電子情報通信学会論文誌 (C-II)』Vol. J73-C-II, No.1 1990年1月  
「汎用回路シミュレータへの新しい定常解析法の導入」(共著)  
『日立マイコン技報』Vol.4, No.2 1990年10月  
「P型MOSFETとNPNトランジスタを同一Nウェル内に形成したN+埋込層給電形Bi-CMOS論  
理回路の検討」(共著)『電子情報通信学会論文誌 (C-II)』Vol. J74-C-II, No.7 1991年7月  
「コンピュータ用デジタルLSIの統計的シミュレーション」  
『岐阜経済大学論集』第28巻第2・3号 1994年12月  
「四川省における市場経済にかんする考察」(共著)  
岐阜経済大学地域経済研究所『地域経済』第15集 1995年5月  
「中国語情報処理における入力法——五筆字型入力とピンイン入力」  
『岐阜経済大学論集』第29巻第2号 1995年9月  
「エアバスはなぜ墜ちたか——中華航空機事故調査報告をめぐって」(共著)  
『技術と人間』1996年10月号  
「情報技術の問題と可能性」『技術史研究』No.60 1997年6月  
「淘汰の波に襲われた大学」『技術と人間』2001年1・2月号  
「交通システムの事故と安全性」『未踏科学技術協会 材料・システム安全研究会ワークショッ  
プ 歴史的な事故とそこから学んだ技術成果』 2001年12月  
「中国のマクロ経済・エネルギーモデルと環境問題(1)」(共著)  
『岐阜経済大学論集』第36巻第3号 2003年2月  
「中国均衡為替レートのシミュレーションモデル」(共著)  
『岐阜経済大学論集』第36巻第4号 2003年3月  
「マクロ経済・エネルギー需給統合モデルによる二酸化炭素排出シミュレーション」(共著)  
『岐阜経済大学論集』第37巻第1号 2003年10月  
「中国エネルギー需給モデルによる二酸化炭素と二酸化硫黄の排出シミュレーション」(共著)  
『岐阜経済大学論集』第38巻第2号 2005年2月  
「日本のエネルギー需給モデル構築とシミュレーション——産業部門最終需要の高精度化」(共著)  
『岐阜経済大学論集』第38巻第3号 2005年3月  
「中国マクロ経済・エネルギー需給統合モデルによるシミュレーション分析」(共著)  
『岐阜経済大学論集』第40巻第3号 2007年3月  
「米国のマクロ経済とエネルギー需給をシミュレーションするための統合モデルの構築」(共著)  
『岐阜経済大学論集』第41巻第1号 2007年11月

「一本道をひたすら歩んだ人」(星野芳郎追悼)

『技術史研究』No.78 2008年10月

《学会発表》

- 「集積化スキュニスターの試作」 第5回テレビジョン学会全国大会 4-19 1969年2月
- 「低照度域での光TRSの蓄積モード動作の解析」  
1972年 テレビジョン学会全国大会 3-23 1972年10月
- 「低照度域でのPhoto-MOST系の蓄積モード動作の解析」(共)  
1972年 テレビジョン学会全国大会 3-24 1972年10月
- 「ダイナミックC-MOSの計算機解析」 昭和49年度電気学会全国大会 361 1974年3月
- 「Stone法と逐次加速緩和法(SOR)の比較」(共) 昭和50年度数学会 1975年
- 「MOSFETの二次元解析」 昭和50年度電子通信学会総合全国大会 274 1975年3月
- 「MOSFETの二次元解析における計算手法の比較」(共)  
昭和50年度電子通信学会総合全国大会 273 1975年3月
- 「チャンネルドープDepletion MOSFETの二次元解析」  
昭和51年度電子通信学会総合全国大会 348 1976年3月
- 「FETデバイス解析汎用プログラム(CADDET)の数値計算法について」(共)  
昭和51年度電子通信学会総合全国大会 354 1976年3月
- 「擬似飽和領域を含むリニアIC用トランジスタ・モデル」  
昭和53年度電子通信学会総合全国大会 367 1978年3月
- 「アナログICのバラツキシミュレーション(1)」  
昭和57年度電子通信学会総合全国大会 430 1982年3月
- 「アナログICのバラツキシミュレーション(2)」(共)  
昭和57年度電子通信学会総合全国大会 431 1982年3月
- 「Statistical Modeling for Large Scale Integrated Circuits Design」  
『1982 Symposium on VLSI Technology』5-3 (Ooiso) Jun. 1982
- 「A Statistical Model Including Parameter Matching for Analog Integrated Circuits Simulation」  
SIAM/IEEE Second Conference on Numerical Simulation of VLSI Devices (Boston)  
Nov. 1984
- 「集積化抵抗の高周波モデル」 昭和60年度電子通信学会総合全国大会 377 1985年3月
- 「集積化アナログ・フィルタの統計解析」(共)  
昭和60年度電子通信学会総合全国大会 489 1985年3月
- 「ウェブスタ効果を取り入れたガンメルプーン交流モデル」(共)  
電子通信学会半導体・材料部門全国大会 349 1985年10月
- 「アナログICバイポーラトランジスタの超高周波モデル」  
昭和61年度電子通信学会総合全国大会 349 1986年3月

「周波数と電流に依存する交流電流利得の最適化手法」(共)

昭和 62 年度 電子情報通信学会総合全国大会 203 1987 年 3 月

「バイポーラトランジスタのモデルパラメータ抽出法」(共)

昭和 62 年度 電子情報通信学会総合全国大会 301 1987 年 3 月

「A Transistor Parameter Extraction System—TPARA」

『1989 VLSI Process/Device Modeling Workshop』 May 1989

「Merged Bipolar Transistor Models Including Substrate Current」

『Workshop on Numerical Modeling of Processes and Devices for Integrated Circuits (NU-PAD III) Technical Digest』 (Hawaii) Jun. 1990

「集積回路の CAD 技術」 電子情報通信学会東海支部 第 4 回 学生向講演会 1992 年 12 月

「これからの家電に求められるもの——エネルギーと材料の視点から」

エントロピー学会 第 28 回 全国シンポジウム (同志社大学) 2010 年 10 月

「半導体産業論」

現代技術史研究会 (東京) 2012 年 2 月

#### 《書評・その他》

「ブラックボックスへの挑戦」(浜島望著『ネズミ捕りレーダー神話の崩壊』晩聲社刊の書評)

『技術と人間』1981 年 12 月号

「日本株式会社と技術者の自立と責任と」(シャロン・ベーター「The fallible engineer (誤りを免れない技術者)」New Scientist 2 Nov. 1991 に対する書評)

『技術史研究』No. 67 1992 年 6 月

「休刊を聞いて」(『技術と人間』休刊に寄せて)

『科学・社会・人間』95 号 2006 年 1 月

#### 《開発ソフト》

「統計解析用回路シミュレータ STATIS」(開発ステップ数 1 万)

1982 年 5 月

「トランジスタパラメータ抽出プログラム TPARA」(開発ステップ数 1 万 1000)

1988 年 3 月

#### 《辞 典》

金森久雄他編『経済辞典 第 5 版』(技術・エネルギー分野の約 60 項目を執筆)

有斐閣 2013 年

(\*上記の著作のいくつかはペンネーム：山中 博を使用している。)